

事務事業名		みんなの元気な森づくり支援事業				評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	1	地域の特色を活かした快適なまちづくり			担当組織	担当部	市民生活部	担当課	環境政策課
	政策	3	環境にやさしいまちづくり			担当係	環境政策係	担当課長名	大越裕之	
	施策	2	良好な生活環境と豊かな自然環境の保全			新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	3	自然保護活動の充実と環境学習の推進			実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名				
	7729	一般	4	1	5	みんなの元気な森づくり支援事業				
	事業区分	任意の事業・義務的の事業		実施方法		直営				
事業計画	期間限定複数年度	事業期間	H20年度～H29年度		根拠法令 条例等	とちぎの元気な森づくり県 民税条例				
	リーディングプロジェクト		市長マニフェスト		該当なし					

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
とちぎの元気な森づくり県民税事業メニューの一つで、実施主体を市町とする「みんなの元気な森づくり支援事業」であり、県の趣旨としては、市民やボランティアを対象とした森づくり活動を支援する事業である。本市では、市民に森の大切さや森の現状を理解してもらい、新たな森づくり活動の取り組みを推進する事業を行なっている。	森づくり活動の実施 東京農工大学演習林を会場に、自然観察会や野外体験活動の開催 ・春の花を使ったしおりづくり ・城山公園探索 ・ツル等を使った編みのカゴづくり ・木の実を使った玩具づくり						
	活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	森づくり活動の実施回数	回	4	4	3	3	3
	活動に参加した人数	人	65	57	60	60	60

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

市民	対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	人口	人	123,182	122,582	121,522		

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

市民やボランティアを対象とした、森づくり活動や森に親しむ取組の支援を行い森づくり活動の活発化及び森林の大切さへの理解促進を図る。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	森林の大切さを理解した人／活動に参加者した人数	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

自然環境を大切にしている心が育成されている。	上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	自然保護活動ボランティア数	人	2,637	2,647	2,680	2,690	2,700

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円	352	342	500					
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円								
	事業費計(A)	千円	352	342	500	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			8-1 報償金	325	8-1 報償金	325	8-1 報償金	375		
			11-1 消耗品費	23	11-1 消耗品費	13	11-1 消耗品費	110		
12-15 傷害保険料			4	12-15 傷害保険料	4	12-15 傷害保険料	15			
人件費	人	2	2	2						
のべ業務時間	時間	80	80	80						
人件費計(B)	千円	311	315	315	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	663	657	815	0	0				

事務事業名	みんなの元気な森づくり支援事業	担当部	市民生活部	担当課	環境政策課	担当係	環境政策係
-------	-----------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成20年度から、「とちぎの元気な森づくり県民税」が導入され、それに伴い市民一人ひとりが森の大切さに気づき、荒廃した森の現状を理解し、新たな森づくり活動に取り組んでいくことが必要となってきている。本市では、平成21年度から開始されている。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	本市は市域の6割以上が森林であるが、水源の涵養、土砂流出の防止、CO2吸収源など多面的な機能を持った森林を保護することが重要になってきている。そのため、自然保護のために自ら行動できる人を育成することが求められている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	森づくり活動に参加した人からは、有意義な活動だったので、また参加したい旨の感想が多く寄せられた。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	「現状維持により対象外」

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	市民を対象とした自然観察会や野外体験活動の実施をするこの事業は、自然保護活動の充実と環境学習の推進という政策体系に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	とちぎの元気な森づくり県民税事業メニューの一つで、実施主体を市町とする「みんなの元気な森づくり支援事業」であり、市が行うことは妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	県の趣旨としては、市民やボランティアを対象とした森づくり活動を支援する事業であるため対象及び意図の設定は妥当である。 対象と意図の範囲を拡大・縮小については、県の要綱等による。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案	多くの方に参加してもらえるよう森林観察会の内容を工夫することにより、多くの人に森づくり活動が周知される。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業があり統合・連携できる・している	理由・改善案	類似事務事業名 森林環境学習支援事業 同じ「とちぎの元気な森づくり県民税」を活用した事業であり、統合は可能である。 * 類似事務事業があれば、名称を記入
	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	事業費・人件費は妥当である。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	全額特定財源である。
	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	H29年度に県の補助事業が終了する時点		
総合 評価				

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
事業のやり方改善(成果向上の見直し) 事業統合・連携 * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) ①森林観察会の内容を工夫する。 ②森林環境学習支援事業と事業統合できる。	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>①</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>②</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		①		維持		②	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		①																				
	維持		②	×																			
	低下		×	×																			